

ユニコム 通信

Universal Community

Vol.36

ユニコムかつしか機関誌

<http://uck80.com>

➡ 第7期通常総会模様(2012/5/27)



- 2面・「暮らしを彩るパソコン」教室
4月からリニューアル・スタート
・お知らせ
- 3面・パソコン豆知識・クイズ
・ふれあい
- 4面・最近の活動から
・総務担当より
・編集後記



第7期通常総会開催

ユニコムかつしか第7期通常総会が5月27日午前10時から立石のウィメンズパルで開かれた。

総会には25人が出席、この他委任状21、全議案賛成の議決権行使4で総会は成立した。

松本博理事の司会で開会。

まず大島進代表理事が、ユニコムの活動は、区との協働事業が主となっているが、不況による税収の落ち込みや「事業仕分け」などで協働事業が縮小傾向にあることを説明した。

その実例として4年続いた「区民がつくる葛飾百科」の事業終了がある。

また、「暮らしを彩るパソコン教室」も、設備更新の予算確保が困難であることなどから事業の存続が危ぶまれたが、ユニコムの費用負担で新しいパソコンなどを購入することにより事業を継続することができた。

そうした事情から、新年度事業計画も前年度より縮小し、収支予算も厳しくなっているため、今後は自主事業の拡大がこれまでに以上に必要で、そのため工夫やアイデアに知恵を絞らなければならないと訴えた。

続いて議長に宮尾雅則理事を選出。

平成23年度事業報告、平成23年度収支決算とも異議なく承認され、高木公完監事の監査報告も承認された。

平成24年度事業計画案、平成24年度収支予算案も承認されたが、収支予算については、通信費が増えている点に質問があり、「暮らしを彩るパソコン教室」の受講料の振り込み手数料であることが説明され、今後この費用の軽減方法を検討することとなった。

新会員10人の名前が紹介された。うち出席したのは木村洋祐会員、松崎俊行会員、座間淑行会員の3人だった。

総会は40分あまりで終了、その後、日頃顔を合わせる機会の稀な会員同士がそれぞれに交流の時間を過ごした。

正午から、会場を向いの「和食処 さと」に移して懇親会が開かれた。懇親会には16人が参加、昼食を取りながら和やかに歓談、新年度の活躍を期した。

不安定な天候が続いていたが、この日はさわやかに晴れ渡り、昼ビールにほてった頬を、陽光がいつそう赤くした。

「暮らしを彩るパソコン教室」 4月から設備・コースを一新

葛飾区との協働事業「暮らしを彩るパソコン教室」が8年目を迎えた。既報のように新宿図書館センターとお花茶屋図書館については、パソコン設備、無線LAN設備、ネットの光回線化を行い、OSは従来のウィンドウズXPから7へ、同時にオフィスソフトを他の2会場（たつみ憩い交流館とユニコムかつしか教室）も含めて2007から2010へとバージョンアップした。

こうしたハード・ソフト環境のレベルアップを受けて、本誌2月号でお伝えしたとおり、コース体系、カリキュラム、テキストの全面的な改定を行い、4月から新たな内容でリスタートした。

最新設備を使うことで、処理速度のアップだけでなく、これまでできなかったことをカリキュラムに加えて受講者の要望に応えられるメリットがある。ネット活用コースで取り上げたスカイプが、海外の家族や友人との廉価な連絡手段を必要としていた受講者から好評を得たのがその一例である。



行政がNPOと協働するメリットの一つは、必要に応じて臨機応変に事業活動を展開していけるところにあるので、常に受講者の要望をキャッチアップし、タイムリーに講座を企画・実現していくことも私たちアドバイザーに課せられた課題である。

たとえば、応募者が無いなどの理由で開催されなくなったコースの時間帯を使い、受講者のリクエストによる講座を開催する試みを今年度から始めた。早速、PTA役員になられた方からのリクエストで連絡網の作り方講座を開催して喜んでいただくことができた。

また、8月の夏休みに は親子講座を試行する予定で、親子が一緒に会話しながらパソコンを使ったりうちわやカレンダーを作る、そんな内容の企画を検討しているところである。



このように、当初に立てた計画をただ消化するだけでなく、常に新しい企画を取り込んでコースプログラムの改善を行っていくことが今後ますます望まれる。また、年間300を超える講座を円滑に管理運営してゆくためには、私たちアドバイザーがICTを駆使し、活動に必要なツールを充実させてゆくことも重要である。

その一つとして6月からは、AccessソフトとNAS（ネットワーク接続ストレージ）を利用した新しい教室管理システムの運用がスタートし、応募状況

コース開催情報、アドバイザー配置状況などがワンストップで閲覧・管理できるようになった。今まで蓄積した教室運営のノウハウに、さらにアドバイザーの新しい知恵とアイデアを加えて結実させ、受講者の方々にいっそう満足していただける教室にしていきたいと考えている。

お知らせ

- 日商PC検定試験合格者(6月)
柴崎 拓也 様 データ活用ベシック
野原 史寛 様 データ活用ベシック
増山 理恵 様 データ活用3級
おめでとうございます。
- シニア情報生活アドバイザー
第17期資格取得養成講座6月2日から開講
認定証更新セミナーを6月3日に実施
(4面参照)
- Adobeソフト会員勉強会(座間講師)開催中
体験版等インストールしたPC持参すれば参加自由(1回2時間、参加費¥500)

●ユニコムかつしかへのお問合せは左記まで
Tel 03-6905-8080
FAX 03-6657-6185
E-mail info@uc-knet
Web Site <http://uc80.com>

パソコン使ってますか？



■パソコン豆知識■

【休止状態にする】(Windows7)

電源ボタンを押したときに「シャットダウン」や「休止状態」その他にすることが出来ます。方法は次のとおりです。

1. コントロールパネルで、表示方法のカテゴリから「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に変更し、「電源オプション」を選択します。

2. 左のメニューから「電源ボタンの動作選択」をクリックすれば、「電源ボタンを押したときの動作」または「カバーを閉じたときの動作」を休止状態・シャットダウン・その他の設定にすることが出来ます。ノートPCの場合、「バッテリー駆動」時と「電源に接続」時のそれぞれに設定出来ます。

【休止状態とは】

コンピュータの電源を切る直前の状態を保存して、次に電源を入れたときに電源を切る直前の状態から作業を再開する機能です。「ハイバネーション」とも呼ばれます。バッテリーで駆動するノートパソコンなどでは、コンピュータの使用をいったん中断する時に、作業状態を保存しつつ電力の消費を抑えることが出来ます。メモリー上のデータをハードディスクに丸ごとコピーしておき、再開時にはハードディスクからメモリーの内容を読み出し、電源を切る直前の状態に戻す。Windows やアプリケーションソフトの終了や起動を行う場合よりも時間や手間がかからず、消費電力も抑えることが出来ます。

■パソコンクイズ■

【問題】ウィンドウを閉じるとき、通常は右上の「閉じる」ボタンをクリックしますが、突然マウスが使えなくなった時は、キーボードショートカットキーでウィンドウを閉じなくてはなりません。

その方法を2つ紹介します。

【方法1】「ALTキー」 + 「F4キー」を押す。
【方法2】「ALTキー」と「スペースキー」を押してメニューが表示されたら「?」キーを押す。

さて「?」マークのところは、次のうちのどのキーを押したら良いでしょうか。

1. 「BACK SPACE」キー
2. 「A」キー
3. 「C」キー
4. 「DEL」キー

◆会員以外の方も回答できます。

住所・氏名・年齢を明記の上、左記アドレスまでメールにてお送り下さい。

正解者の中から抽選で一名の方にUSBメモリーをプレゼント致します。

※切り 6月25日 アドレス: neg@uc-kanet

◆前回の問題と答◆

【問題】最近では「BDXL」規格のブルーレイドライブを搭載するPCが増えています。

BDXL規格のブルーレイディスクは、3層の場合で何GBまでデータを記録出来るでしょうか？

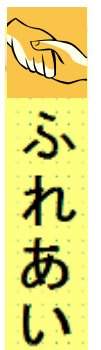
1. 25GB
2. 50GB
3. 100GB

【回答】「3」の100GBです。

◆当選者発表

正解者多数の中から抽選により次の一名の方にUSBメモリーを差し上げます。葛飾区鎌倉にお住まいの佐々木 徹様 おめでとうございます。

惜しくも抽選に外れた方は次回また挑戦して下さい。ご応募お待ちしております。



たしかに、歳とともに「時間(年月)が速く(短く)なる」のを感じます。

フランスの哲学者シヤネは、「歳とともに、生まれた時間の分母が大きくなり、二十歳のときの二年より六十歳ときの一年のほうが分数として小さいから短く感じる」と法則にしています。

既知のことには関心が薄くなり、経つ時間を早く感じ、ものごとに集中してない時間は、実時間より短く感じます。出かけるといつも、往きより還り道の方が早かったと思えますよね。

また、中年を過ぎてたまに全力で走ると、気持ち先の方に行っているのですが、足がついてかないで転ぶ。これは、脳と体の時間差かもしれない。

時間の逆行(タイムマシン)はなさそうですが、「もともと時間というのは存在しない」とか、「変化を時間とみなしている」など難しそうな理論がたくさんあります。

私は「去りゆく時間をアナログ、いまこの時がデジタル」なんて、かなり情緒的な時間定義をもっています。かつて、時計会社に勤めていたからこんなことに関心があるのかもしれませんが。

最近、デジタル機器に集中していると、時間のたつのを忘れて困っています。あれ??

(高野 元伸)



最近の活動から

■シニア情報生活アドバイザー 第17期資格取得養成講座

6月2日から第17期の養成講座が始まった。今期の申込者は4名だったが、うち1名がキャンセル、女性1名、男性2名の少し淋しい講座となった。が、自己紹介などはそれぞれ要点を押さえて堂々としたもの。今回は少数精鋭か、とすでに試験官の目で見たりしている。パソコンの操作ぶり、早くも行った実技試験もどきに取り組む姿を見ても3名とも合格、と太鼓判を押す……。のは早すぎるか。今までは教えずぎの傾向があったと担当スタッフの反省の弁もあったことだし。ともかく暑い夏場に向けての2か月間に亘る地獄の特訓講座である。今回の心優しき鬼の指導者たちは石毛、岩井、佐々木各会員ほかの面々。全員耐えて頑張って目出度く認定証を手にして欲しいと願っている。



■シニア情報生活アドバイザー 認定証更新セミナー

3年ごとに認定証の更新があり、セミナーを受講して新技術などの研修を受ける義務がある。中には活動しないからと更新しない人もいるが、更新して有効に活かして欲しいものである。

今年は8名がセミナーに参加した。

内容は新し物好きの岩井講師によるSNSの話題と大島進講師によるウインドウズ8のデモンストレーション。株式上場や株価でも話題になったFacebook。誰とも音信不通だった昔のトモダチの消息がここでわかったなど、昔あった尋ね人放送の役割もあるのだろう。ウインドウズ8ではノートPCのハードデザインも使い方もガラリと変わるかもしれない。



総務担当より

新しいレーザー・コピー機(兼プリンタ)が入ったのを機に、講習会場行きボックスやパソコン棚の位置をちよっぴり変えました。大工仕事の萬屋孫左衛門氏とピノポン氏のお二人に感謝。

- ★事務所は会員活動の拠点、みんなの財産!
- ★事務所を清潔に、居心地のよい場所に!
- ★事務所当番にご協力よろしくお願ひします。

会員募集中!

ユニコムかつしかはパソコンを活用した幅広い地域コミュニティ作りを目指しています。パソコンを教えたい人、習いたい人が共に勉強しています。パソコン指導者の養成や、個人レッスン、訪問サポートも行っています。お気軽にご相談ください。会員になると、個人レッスンが一般1時間1500円から会員1200円になるなど、割引料金になります。

IT・パソコンのことならユニコムかつしかへ!

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■講習会 ・暮らしを彩るパソコン教室 ・たつみ憩い交流館講習会 ・ウェルピア講習会 ・白鳥福祉館講習会 ・えみふるPCサロン ■地域SNSかちねっと | <ul style="list-style-type: none"> ■指導者養成講座 ・シニア情報生活アドバイザー ■個人レッスン(於:事務所) ■訪問サポート・訪問レッスン ■Web・機関誌等制作支援 ■ユニコムかつしか交流教室 ■日商PC検定講座・試験実施 |
|--|--|

編集後記

今秋のカリブクルーズのために、フロリダのホテルを予約したが、日本のビジネスホテル並みの料金で、有名ホテルに2泊できるのに驚いた。利用したのは、世界中の数百万軒のホテルの価格をチェックできるサイトだ。パソコンはおろかファックスもないころから海外個人旅行をして、安い航空券やホテルを取るのに苦労した。今は自宅にいながら、ホテルの価格が日々上下するのをチェックできる。同じもの、同じ条件の価格が、入手方法によって違う時代だ。情報格差は即社会格差。ネットの重要性を再認識した。(志)